

食!絶景!研究!

男鹿半島・大湊ジオパークモデルコース



～6つの大人向け・勉強コース～



※このコースは、リーフレット「男鹿半島・大湊ジオパーク・ジオツアーモデルコース」の詳細を記したものです。

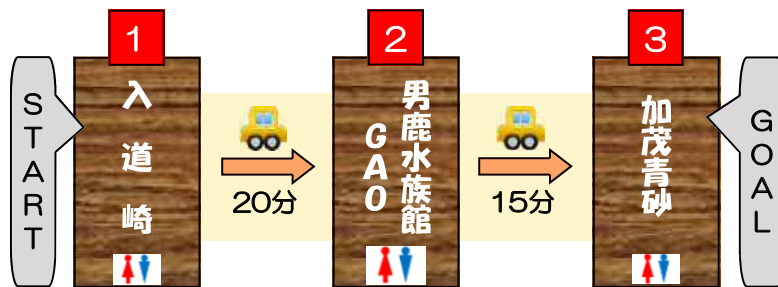
大人向け・勉強
モデルコース①

日本が大陸の一部だったころ①～男鹿で最も古い岩石と火山内部を見てみよう～

所要時間

2時間

内容 男鹿半島の「大地の物語」を学ぶコース。7,000万年前から始まる大地の物語とは!?



1 入道崎ジオサイト ※食事・土産あり



●鹿落とし:

大地の恵み「石焼料理」の誕生

男鹿半島で、かつて増えすぎた鹿がこの崖から追い落とされたことから、その名がついた。この断崖に現れているのは、高温の火山灰などがまだ熱いうちに積み重なって固まった岩石で、男鹿の名物料理である「石焼料理」に使われる。



●鬼の俵ころがし: マグマの通り道岩脈

ピンク色の岩石(花こう岩)の間に茶色の岩石(玄武岩)が一本道のようにのびており、鬼が米俵をころがした跡のように見えるので、こう呼ばれる。

2 男鹿水族館GAOジオサイト ※食事・土産あり



●男鹿水族館前の海岸:

水族館前に広がるマグマの通り道

海岸に広がる平らなあずき色の岩は、約3,000万年前に火山から流れ出た溶岩。その間には灰色の岩石が高くそびえているが、これは岩脈といい、地下深くのマグマが岩石の割れ目に入り込み、その中で冷えて固まったもの。



●男鹿水族館GAO: 男鹿と秋田の海物語

秋田県内唯一の水族館で、男鹿の海大水槽では、40種類2千匹の魚が泳ぎ回る。秋田県魚ハタハタの通年展示やホッキョクグマの「豪太」「クルミ」、ペンギンなど人気者がたくさん。(有料)
☎0185-32-2221

3 加茂青砂ジオサイト



●カンカネ洞: 神秘的洞窟!

溶岩が波の侵食によってえぐられてできた男鹿半島で最大の高さ誇る洞窟。海、陸、空に穴が開いており、洞窟内は差し込む光と波の音で神秘的。その昔、洞窟の絶壁に鉄のカギを掛けて上り下りしたことから「カギカケ」と言われ、変化して「カンカネ」と呼ばれるようになった。



●合川南小学校児童地震津波殉難の碑:

日本海中部地震の記憶

昭和58年、能代沖を震源とする日本海中部地震が発生し、加茂青砂の海岸に来ていた合川南小学校児童の内、13名が津波にさらわれて亡くなった。加茂青砂地区の方々も救助活動に参加し、碑は今も集落の人たちによって大切に守られている。

コースマップ

(承諾番号:平成24年度、第244-30899号)



オフショ① 乗船体験



●観光遊覧船:

男鹿半島を代表する景勝地である西海岸。海に落ちる滝や奇岩・島々を漁船で真近に見るクルーズであり「海から見るジオパーク」を楽しめる。
(有料・5月～10月末)

持ち物・注意点

●海岸付近は足元が悪くなっています。見学の際は足元に十分気を付けてください。
●周辺は自然公園法で守られている国定公園内です。

オフショ② 温泉 ※食事・土産あり



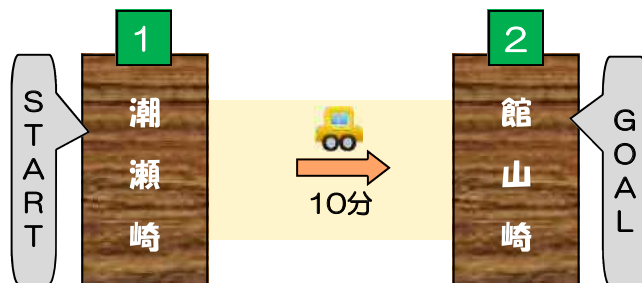
●男鹿半島リゾート HOTELきららか:

風光明媚な西海岸・桜島に建つ温泉宿。水平線に沈む夕陽は絶景。源泉は名湯「金ヶ崎温泉」で全室から雄大な日本海が望める。
☎0185-37-2311



内容

男鹿半島の「大地の物語」を学ぶコース。人気者のゴジラ岩をはじめ、地球がつくる「自然の彫刻」を楽しもう！



1 潮瀬崎ジオサイト



●ゴジラ岩：火を吹く岩？

潮瀬崎は約3,000万年前の岩石が風化によって独特の形に削られ、自然の美術館といえるジオサイト。ゴジラ岩は怪獣ゴジラにそっくりで名付けられ、口元に夕陽を重ねた「火を吹くゴジラ」が人気。



●ガメラ岩：ゴジラのライバル

男鹿半島の「ゴジラ岩」が脚光を浴びる中、知る人ぞ知る岩が、ゴジラのライバルといわれるこのガメラ岩。岩に生える緑色の苔が、ガメラの甲羅の特徴をよく引き出している。



●双子岩：二人仲良く並んでいる
双子岩はよく似た岩が二つ並んで。もともとあった岩石の割れ目にマグマが入り込んで固まった岩脈（高角度）、岩床（水平）を観察できる。



岩脈と岩床

2 館山崎ジオサイト



●グリーンタフ：発祥は男鹿半島

近隣の「樫の白岩」などといっしょに、約2,100万年前の激しい火山活動でできた岩石で、熱水などの影響で緑色に。グリーンタフという用語はこの館山崎が発祥の地。



菅江真澄が描いた文化元年の白岩。
『男鹿の秋風』秋田県立博物館所蔵等本

●樫の白岩：

キノコのマイタケに見える？
江戸時代の紀行家菅江真澄が「まいたけのような形をしている」と記録。アイスクリームをスプーンで削ったような形をしているが、長い年月の風化によってこのような形に。



●ツバキ自生北限地帯：

赤く情熱的な市の花！
ヤブツバキが自生する北限地帯として、国の天然記念物に指定。樫が自生する由来と言われる若い男女の悲しい伝説などがある。



●ろうそく岩：

昔は「観音」、今「ろうそく」
グリーンタフが見られる崖のすぐ東側にある白っぽい柱のような岩石。かつて「観音岩」と呼ばれていたが、ろうそくの上にあった頭の形をした岩石が取れてしまい、形がろうそくに似ていることからその名前が付いた。

コースマップ



（承認番号：平成24年度、第244-30899号）

オフショ

観光スポット ※トイレあり



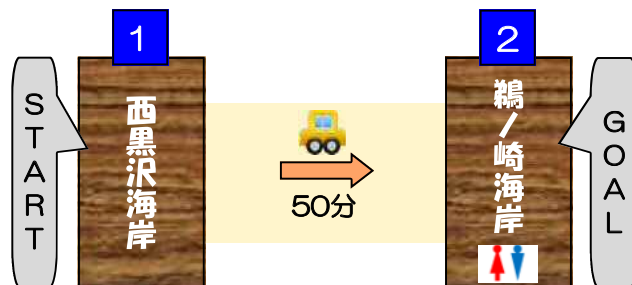
●なまはげ立像（門前）：門前地区のシンボル

門前のなまはげ立像は、五社堂の999段の石段にちなんで、高さが9.99メートル。日本海に向かって手をかざし睨みをきかせる。

持ち物・注意点

- 海岸付近は足元が悪くなっています。見学の際は足元や落石等に十分気を付けてください。
- 周辺は自然公園法で守られている国定公園内です。

内容 男鹿半島の「大地の物語」を学ぶコース。沢山の化石からお気に入りを見つけよう!



1 西黒沢海岸ジオサイト



●西黒沢海岸：化石の天然博物館!

男鹿半島は約2,000万年前までは大陸の一部であった。西黒沢海岸では日本海ができたばかりの約1,500万年前の地層を観察できる。ここではホタテガイの仲間やスカシカシパン（ウニの仲間）、オパキュリナ（大型有孔虫）などの化石が見られる。



オパキュリナの化石

ホタテガイの化石



●こはま海岸：弘法大師の「鰐石伝説」

西黒沢漁港の西側にある美しい海岸で、「こはま」の名にふさわしく、プライベートビーチにしたいような砂浜。この海岸では、鰐石と呼ばれる鰐模様が美しい小石がある。西黒沢集落には、おばあさんにいじわるをされた弘法大師が、ジャガイモをこの石に変えたという話が伝えられている。



鰐石

2 鵜ノ崎海岸ジオサイト



●鬼の洗濯板：

化石が見つかるかも?

鵜ノ崎海岸は、「日本の港百選」に選ばれている美しい海岸。魚の骨や、うろこの化石が見つかり、地層の様子から鬼の洗濯板とも呼ばれる。



魚の骨の化石



●小豆岩：

干潮時限定の丸い岩

鵜ノ崎海岸には、小豆岩と呼ばれる球体の岩石が点在。形が愛らしく見えるのでおぼこ（＝小さい子）岩とも言われる。満潮の時には頭だけでいるが、春先の大潮の時期には全体を観察できる。

オフショーン① ジオスポット ※土産あり



●なまはげ館：色んなお面を見てみよう!

「男鹿のナマハゲ」は全国的にも広く知られている行事の一つで、国の重要無形民俗文化財に指定。なまはげ館では、伝統行事としての姿を知ることができる。隣接する真山伝承館では、大晦日に行われるナマハゲ行事を実際に体験できる。

(有料)
☎0185-22-5050

コースマップ



(承認番号：平成24年度、第244-30899号)

オフショーン② ジオスポット



●安全寺の田園風景：

橋から見える日本の原風景!

男鹿半島の先端である入道崎に向かう「なまはげライン」には7つの橋があるが、その中で最も長い「なまはげ大橋」から観察できる棚田。男鹿半島を代表する3つの山（真山・本山・毛無山）を背景に絶景が広がる。

オフショーン③ お食事処 ※土産あり



●男鹿海鮮市場

2階の「海鮮屋」では、豪華で新鮮な海鮮料理が人気で、多くの観光客で賑わう。1階は、男鹿の旬な海産物やお土産が取り揃えられている市場。

持ち物・注意点

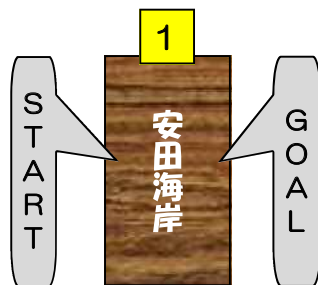
- 周辺は自然公園法で守られている国定公園内です。
- 海岸付近は足元が悪くなっています。見学の際は足元や落石等に十分気を付けてください。

大人向け・勉強
モデルコース④

男鹿島ができるまで(深海⇒浅海⇒陸へ)～氷河時代の自然環境の移り変わりを感ぜよう～

所要時間 1時間20分

内容 男鹿半島の「大地の物語」を学ぶコース。地球の大きな環境の変化を体感しよう!



もちゅうてん
持ち物・注意点

- 海岸付近は足元が悪くなっていますので、見学の際は、足元や落石等に十分気を付けてください。
- 周辺は自然公園法で守られている国定公園内です。

1 安田海岸ジオサイト



●安田海岸

：地層と岩石の博物館

安田海岸では500m以上続く崖に、約50万年以上前から8万年前までの地層を連続して観察できる。海の時代の貝の化石や陸の時代の植物が石灰になりかけた亜炭層など、陸と海でできた地層が交互に続く。



●日本海中部地震津波
慰霊の碑：日本海中部地震
の記憶（上欄）

昭和58、能代沖を震源とする日本海中部地震の際、五里合漁港などで津波の犠牲になった6名を慰霊するために建てられた。側面にある波線はこの高さ（海拔6.89m）まで津波が到達した記録。

●潟西台地（左図）

：おいしい男鹿梨の産地

潟西台地の上にある中石という集落は、梨の栽培を集落全体の80%ほどが行っている。この地域は平坦で農作業が行いやすく、土壌の下層が粘土で、水と肥料の保持力が高い為、みずみずしさとシャリシャリ感のある甘い梨ができる。



コースマップ



（承認番号：平成24年度、第244-30899号）

オフション① 喫茶店



●こおひい工房珈音
寒風山ふもとの琴川という小さな集落にあるお店。おいしいコーヒーを提供できるよう、一粒一粒丁寧に心を込めて焙煎している。
☎0185-34-2470



オフション② 拠点施設



●男鹿市ジオパーク
学習センター

男鹿半島・大潟ジオパークの見どころを楽しく学習。ここから男鹿半島・大潟の大地へ出かけると、より楽しめる。（無料）
☎0185-46-4110

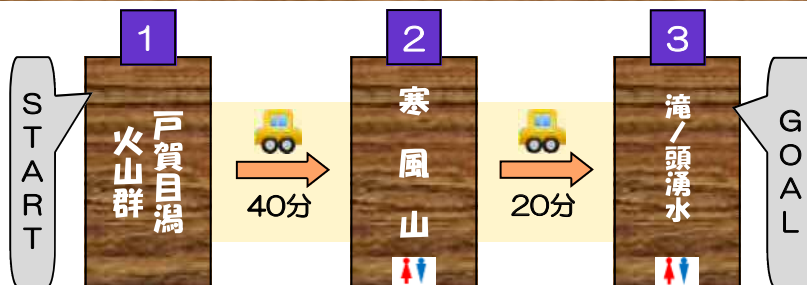
オフション③ 観光スポット



●館山近隣公園

若美地区にある桜の名所として知られる公園。毎年夏には館山近隣公園とその周辺を会場に「日本海メロンマラソン」が開催される。

内容 男鹿半島の「大地の物語」を学ぶコース。様々な火山地形を観察し、火山マスターになろう!



1 戸賀目湯火山群ジオサイト



八望台からの眺望

●八望台

八望台は八方の雄大な眺望を楽しむことができることから、故高松宮殿下によって命名された。展望台からはその名にふさわしく、戸賀湾、二ノ目湯、本山、真山、寒風山を含めた景色を一望することができる。

2 寒風山ジオサイト



●寒風山回転展望台：絶景を独り占め!

13分かけてゆっくり回転し、鳥海山や白神山地、大湯村など360度の大パノラマをご覧いただける。

☎0185-25-3055

●鬼の隠れ里：火山の脅威を知る

大きな岩を積み上げたピラミッドのような形をしており、鬼が石を積み重ねて岩山を作り隠れ住んでいたと伝えられたことから、こう呼ばれる。



展望台からみた火口

展望台からみた大湯村

3 滝ノ頭湧水



●滝ノ頭湧水：自然と水の神秘

男鹿半島を代表する名水。雪解け水や雨水が、火山である寒風山の地下にしみ込み、火山の内部を流れる間に汚れが取り除かれ、約20年かけて地上に湧き出す。



●円形分水工：男鹿市の生命線!

湧水地点の下流部にある分水装置。ここで分配された水は飲料水として男鹿市民の喉をうるおしているほか、半島東部の平地における農業用水としても広く利用されている。



●原水の給水場：原水汲み放題!

浄水場そばの道路脇には誰でも無料で利用できる水汲み場が設けられており、遠くから水を求めて訪れる人があとを絶たない。

オフショ① 喫茶店



●こひい工房珈音

寒風山ふもとの琴川という小さな集落にあるお店。おいしいコーヒーを提供できるよう、一粒一粒丁寧に心を込めて焙煎している。

☎0185-34-2470



パイドチーズケーキ



秋田錦牛煮込みカレー

コースマップ



(承認番号：平成24年度、第244-30899号)

オフショ② ジオスポット



●安田海岸

：地層と岩石の博物館

安田海岸では500m以上続く崖に、約50万年以上前から8万年前までの地層を連続して観察できる。海の時代の貝の化石や陸の時代の植物が石灰になりかけた亜炭層など、陸と海でできた地層が交互に続く。

持ち物・注意点

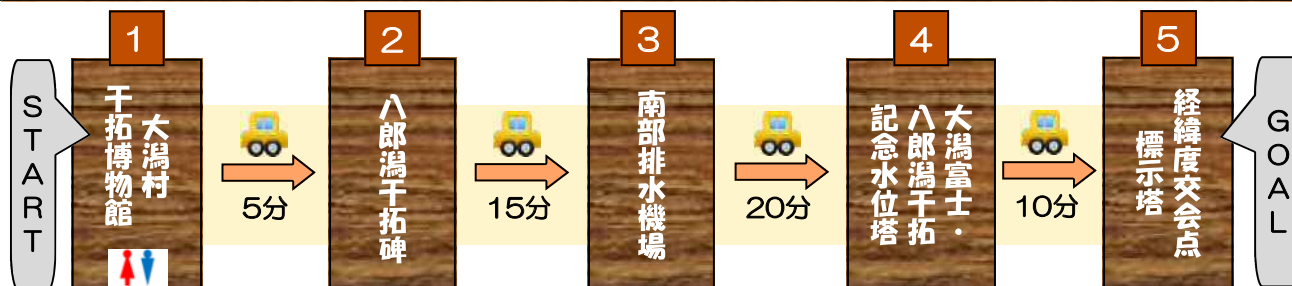
- 周辺は自然公園法で守られた国定公園内です。
- 海岸付近は足元が悪くなっていますので、見学の際は、足元や落石等に十分気を付けてください。

大人・勉強向け モデルコース⑥

湖底から誕生した新生の大地～「大地と人の関わり」を実感しに行こう～

所要時間 2時間20分

内容 大潟村の「大地の物語」を学ぶコース。誕生から50年あまりの新生の大地の秘密を探ろう！



1 大潟村干拓博物館 ※食事・土産あり



●大潟村干拓博物館：
大潟村のすべてを知る！
八郎潟の生い立ちや干拓工事、大潟村の自然などを学べる。常設展示の他、年間をとおして様々な企画展や自然観察会を実施。(有料)
☎0185-22-4113



●道の駅おおがた：
大潟村の恵みがいっぱい！
大潟村の特産品を販売しているほか、野菜直売コーナーや軽食コーナー「なのはな」がある。米ぬかソフトやお土産のパンプキンパイなど多数の人気商品あり。
☎0185-22-4141

4 大潟富士・八郎潟干拓記念水位塔



●大潟富士：山頂と足元に注目
大潟富士は日本一低い山で、平成7年に完成した築山。高さは富士山の1/1000である3.776m。山頂の標高は海拔0mで、隣接する八郎潟干拓記念水位塔と等しく、かつての八郎潟の湖面を表す。



●八郎潟干拓記念水位塔：
かつての湖面を表す！
球体を横に貫く棒は、すぐそばの大潟富士山頂と同じ高さで、かつての湖面（海水面）を示している。

2 八郎潟干拓碑



●八郎潟干拓碑：村葬地の干拓前の八郎潟は、日本で2番目に広い湖。大潟村は、八郎潟を干拓した湖底に誕生。干拓碑が建立されているのは最初に干陸式を行った場所で、いわば大潟村発祥の地。



●大潟神社：
大型村民の心のよりどころ
大潟神社には、皇室の祖先神である天照大神、豊稷の神である豊受大神、八郎潟を創造した八郎太郎大神の三神が合祀されている。大潟神社の例大祭（村祭り）は毎年9月10日に行われ、奉納相撲などが行われる。

3 南部排水機場



●南部排水機場：
村の生命線
幹線排水路に集められた水を汲みだす。南部、北部、浜口の3箇所の排水機場が設けられており、調整池への排水や承水路の水位調整もっている。

5 経緯度交会点標示塔



東経140度の経線と北緯40度の緯線が大潟村のほぼ中央で交わる。その交わる地点にはモニュメントが建てられている。日本の陸上で、経度と緯度が10度単位で交わるのはここだけ。

オフション① 温泉 ※食事・土産あり



●大潟モール温泉：国内有数の温泉！
「モール（Moor）」は、ドイツ語で「腐植質」を意味する。火山活動由来の温泉と異なり、大潟モール温泉は茶褐色で、腐植質が6mg/Lと多く含まれ、国内では珍しい温泉。源泉は、ここから南西に約1.5km離れたところに2カ所あり、深さ約900mからくみ上げられている。

コースマップ



(承認番号：平成24年度、第244-30899号)

オフション② 宿泊 ※食事・土産あり

●ホテルサンルール大潟：
絶景を見渡せるホテル！

干拓地大潟村の田園に囲まれたホテル。8階の洋食レストラン「モーレン（慧星）」ではジオパークランチを提供している。大潟村産の野菜を使ったサラダや県産食材をふんだんに使った内容でボリュームたっぷり。



持ち物・注意点

●ジオサイトによっては、足場が悪くなったりしますので、見学の際は、ご注意ください。